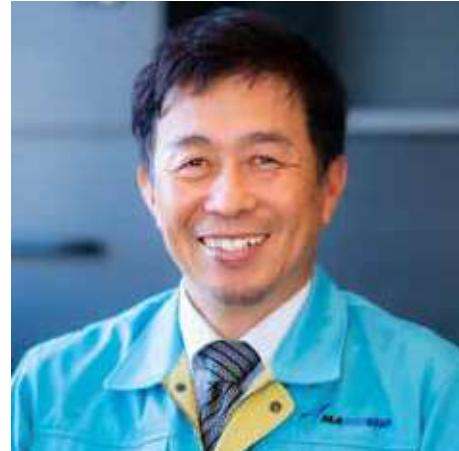


徹底した顧客志向の技術開発で差別化を実現 人材育成に力を入れ高い技術力を継承

同社は1977年、各種プラントの配管、環境設備の設計、設置工事業者として設立。なかでも産業ガス、石油化学プラント設備、医薬、食品関係向けサニタリー配管事業を得意としており、直近では医療分野の純水関連装置事業に注力している。国内拠点としては、本社（水島工場）、大阪営業所（堺工場）、神奈川営業所を擁し、2014年にはベトナムに現地法人を設立した。工事業者では珍しい3D-CADシステムを導入し、設計のみならず、営業活動にも活用している。

所在地 岡山県倉敷市南歛7丁目14番15号
電話 086-456-2052
URL <https://matsusho-inc.jp>
代表者 代表取締役 松木一博

設立 1977年
資本金 2,000万円
従業員数 62人



便利なワンストップサービスと3D-CADシステムの活用で差別化を実現

同社では、設計から製造、現場施工管理、品質管理、検査、試運転までの一括管理体制を構築している。取引先にとって同社に一括で依頼することで業務負担の軽減によるコストの削減が可能となり、同社が取引先から選ばれる一因になっている。また、配管の設計を行う際には、工事業者には珍しい3D-CADシステムを活用した提案を行っている。3D-CADシステムの導入により、設計の段階から顧客一人ひとりのニーズを聞いたうえで具体的な提案をすることができるようになり、お客様にとってもイメージがしやすく、他社にはない強みとなっている。



3D-CADシステムを利用した設計

プラント事業で培った技術力を活かしサニタリー配管事業へ進出

同社では、従来の産業ガス、石油化学事業のみならず、取引先からの要望をきっかけに、サニタリー配管事業への参入を決定した。サニタリー配管においては、衛生度が特に重視されるため、技術の要求水準が非常に高いが、創業以来プラント事業において培ってきた長年の経験と技術力を活かし、設計から不導体化処理まで対応可能とすることで、引き合いが大幅に増加している。このように顧客のニーズを聞いたうえで臨機応変に対応しながらも、新たな需要獲得につなげている。



純水製造装置

独自の研修制度など会社の全面バックアップにより高い技術力を継承

同社では、高い技術力をもつエキスパートを育成するために、独自の研修制度を設けている。同制度では、個々の能力に合わせて、1年間を通して取得する資格の目標を設定。資格取得に必要な受講費用は、全額会社が負担を行うなど、会社が全面的に技術習得をバックアップしている。また、就業時間内での受講を推奨し、従業員が無理なく資格取得できるように配慮している。さらに、取得資格後は資格手当を支給するなど、人材育成に力を入れると同時に、従業員満足度の追求も行なっている。



オリジナル教本を使った座学研修